

令和4年度 3年生 2月22日 校外学習



市電は、かつて多くの横浜市民が利用し、杉田小学区も走行していました。その市電がなぜ廃止になったのか、「市電以外の交通手段が発達したから、廃止になったのではないだろうか。」「人口が増えて、市電より車に乗る人が多くなったからではないか。」「時代が過ぎ行く中で、新しい交通手段が生まれたからではないか。」など、見学前に人口増加やモータリゼーションの観点から、子ども達は廃止理由を考えました。

今回の校外学習をもとに、人口増加や土地利用とモータリゼーションの変化が、横浜市の移り変わりにどのように関連付いていくかを追究していきます。